

令和8年4月

保護者様

備前市立東鶴山小学校  
校長 小崎 典子

## 大規模地震発生時における対応について（お知らせ）

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、大規模地震については、いつ起こってもおかしくないと言われており、各ご家庭で備えをされている方も多いと存じます。学校でも、大まかに以下の3点について取り決め、児童への指導や学校の対応づくりをしております。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 在校時における避難場所（お知りおきください）

一次避難場所・・・東鶴山小学校 運動場

二次避難場所・・・東鶴山小学校 校舎内（新館・体育館）

※まずは運動場へ避難し、校舎内外や周囲の状況から判断し、二次避難場所へ避難。

#### 2 地震発生時の対応（ご理解の上、ご協力ください）

##### ○学校からの連絡の有無によらず引き渡し下校

・備前市が震度5以上

・備前市沿岸に津波警報

・広範囲の停電でメールや電話が使えない、学区で土砂災害等の異常が発生。

上記のいずれかの場合、学校からの連絡の有無にかかわらず、引き渡し下校とします。すみやかに迎えをお願いします。（情報発信可能な場合は連絡します。）

##### ○備前市が震度5未満または備前市沿岸に津波注意報

メールや電話等で学校からの情報発信が可能な状況の場合は、通学路や地域の安全を確認した後、対応を検討してご連絡します。引き渡し下校になる場合、職員付き添いの下校になる場合等があります。

※引き渡し下校としたならば、児童は保護者または代理人の迎えがあるまで学校で待機させます。

※保護者と連絡が付かない状況が長時間続いている場合は、関係機関(教育委員会、備前市危機管理課等)と協議の上、児童の安全管理を最優先に対応させていただきます。

#### 3 登下校中の被災の場合(ご家庭でもご指導ください)

・できるだけ、安全な公民館などの公共施設や空き地に避難する。

・避難後地震が収まったら、学校か自宅か、近い方へ移動し、教員や大人の指示に従う。

・避難が困難な場合は、教員や地域の大人が来るまで、できるだけ安全場所を見つけ待機する。